

平成24年度 事業計画書

(1) 事業内容

事業所名称：グループホームさくらそう

- ※ (認知症対応型共同生活介護) 事業者番号：1493100067
介護保険地域密着型事業として横浜市より認可を受けている。

(2) 所在地

横浜市港南区港南台 1-10-8

TEL:045-830-5277 FAX:045-830-5277

(3) 職員 14名 (男性2名、女性12名)

	職員人数	常勤換算
管理者 (田中市郎：常勤 週 40 時間勤務)	1名 (1名)	1名 (1名)
計画作成担当者 (週 8 時間パート職員)	2名 (2名)	0.4名 (0.8名)
看護師 (週 2 時間パート職員)	1名 (1名)	0.1名 (0.1名)
介護職員 (常勤 週 40 時間勤務)	2名 (2名)	2名 (2名)
介護職員 (週 32 時間勤務)	2名 (2名)	1.6名 (1.6名)
介護職員 (パート職員)	6名 (8名)	1.2名 (1.6名)
	合計 14名 (16名)	合計 6.3名 (7.1名)

※ () 名) 内は 2011 年度の実績数。

※ 2012 年度の計画で介護職員 (パート職員) 2 人を計画作成担当者に登録を予定している。2011 年度の計画作成担当者は後藤勲と藤本ひとみ。後藤勲は居宅介護支援を兼任している、2012 年度はさくらそう計画作成担当者から抜く計画。藤本ひとみは小規模多機能型居宅介護くるみを兼任しており、2012 年度はくるみ選任の計画。

※ 計画作成担当者と看護師の不在は介護保険の減算になるため、計画作成担当者は 2 名、看護師は他の事業所の看護師 (パート) に声をかけ、不在時に対応お願いできるように運用を注意する。

※ 常勤換算：常勤は勤務時間、週 40 時間 = 1 名で設定、週の平均勤務時間を 40 時間で割った値、介護保険運用上は夜勤勤務分 8 時間をマイナスした値が公表されている (平成 23 年度 5.7 名)。この計画書は常勤何人分職員を雇用しているかわかるよう夜勤勤務分 1.4 名 (8 時間 × 7 日 / 40 時間) を含めた表示にしています。

※ 2011 年度資格：介護支援専門員：3 名、介護福祉士：4 名、ヘルパー 1 級：1 名、ヘルパー 2 級：7 名、看護師：1 名

(4) 入居者の定員 6名、 現在6名入所中 (男性2名、女性4名)

要介護 5	3名
要介護 4	2名
要介護 3	0名
要介護 2	0名
要介護 1	1名
合計	6名

※ 平均年齢：86.6 歳 (77 歳、82 歳、85 歳、91 歳、92 歳、93 歳)

※ 入居条件：認知症の診断があり介護保険要支援 2 以上の方、横浜市に住民票がある方、常時医療行為のな

い方（点滴、胃ろう等）

(5) 運営方針

本事業は、認知症によって自立した生活が困難になった利用者に対して、家庭的な環境の下で、食事、入浴、排泄等の日常生活の介護及び日常生活の中での心身等の機能訓練及び作業療法を行うことにより、安心と尊厳のある生活を、利用者がその有する能力に応じ可能な限り自立して営むことが出来るよう支援することを目的とする。

閉鎖的ではなく開放的に環境、家庭的な雰囲気、季節感を大事にし・寄り添い中心した介護、介助を行い、ターミナルまでできる限りの対応を行う。

※ 外部の人間の出入りを積極的に行う。家族を中心に、ボランティア、研修生の受け入れを積極的に行い、開放的な環境をつくり、スタッフは質の向上を意識する。

※ 職員の多くが地域の主婦で構成し、地域性、家庭の雰囲気を、メリットと意識し運営。

※ 主治医、看護師、家族と常に連携相談を行い、できる限りターミナルを意識し運営。

(6) 営業時間

24時間 365日 年中無休

(7) 利用料金（収入内訳）

① 介護保険の一割負担分（1ヶ月30日として計算すると）

要介護1：26,426円 要介護2：26,426円 要介護3：27,507円

要介護4：28,048円 要介護5：28,620円

医療連携体制加算：1,260円

※ 厚生労働大臣が定める基準によるものとする。

※ 入居30日間は初期加算：960円

② 家賃等（1ヶ月）

家賃：62,000円～75,000円

食材費：36,000円 光熱費：15,000円 共益費：15,000円

※ その他、外出などのヘルパー付き添い、オムツ等は都度実費がかかります。

※ 入居者の希望で定期往診（月2回：第2と第4土曜日）約6,000円

※ 入居時：入居金128,000円 保証金128,000円

(8) 資金計画

法人の「資金収支予算内訳」によるものとする。

(9) イベント計画

実施月	研 修 内 容
4月	花見（北公園）
5月	子供の日（自治会イベント：北公園）
6月	七夕かざり（さくらそう内）
7月	夏祭り（自治会イベント：北公園）
8月	納涼会（さくらそう中庭）
9月	敬老の日（自治会イベント）

10月	運動会見学（自治会イベント：小坪小学校） 美し野幼稚園、運動会見学（北公園）
11月	遠足（日限山地蔵尊縁日4日）
12月	クリスマス会（さくらそう内）
1月	獅子舞（さくらそう内）
2月	豆まき（さくらそう内）
3月	ひな祭り（さくらそう内）

※ 以下 2点の企画はご利用者様の心身の状態が良好の場合に実施

※ 2011年度は未実施（春：地震対応に追われる）（秋：スプリンクラーの調整に追われる）

- ・ 大船フラワーセンターの遠足を春と秋（年2回）
- ・ 外食、当施設前にあります、おしどりすしでランチ（年2回）

（10） 研修計画

事業所は、従業員の質的向上を図るための研修会を次のとおり設け、業務体制を整備する。

- ① 採用時研修 採用後1ヶ月以内
- ② 横浜市認知症介護実践者研修生の受け入れ対応
- ③ 継続研修およびケース会議 毎月1回

研修年次計画

実施月	研 修 内 容 （ 予 定 ）
4月	緊急時の対応（消防、救急）
5月	倫理および法令遵守、プライバシー保護
6月	認知症介護とは、パーソンセンタードケア
7月	ノロウィルス（感染症）
8月	認知症介護とは、レビー小体型認知症
9月	ターミナルケア
10月	緊急時の対応（消防、救急）
11月	リスク管理
12月	身体拘束
1月	個人情報保護
2月	嚥下障害、その対応
3月	高齢者虐待

※ 横浜市 GH 連絡会の交換研修、3名

※ 横浜市認知症介護実践者研修実習生受入、4名

※ 横浜市認知症介護実践者研修、1名

※ 防火管理責任者講習、1名（管理者田中市郎受講予定）

（11） 外部監査等対応

平成24年9月 外部評価・情報公表制度の同時調査

※ 運営推進会議を年4回を目標に実施、地域ケアプラザ、町内会、家族を集め、活動報告及び活動の改善について会議をおこなう。平成23年度は2回実施。

※平成23年11月に横浜市実地指導があり、3年毎に実施されるとのこと、平成26年11月を想定。

(12) 検討課題

平成 22 年度、自動火災報知設備、火災通報装置、設置終了。

平成 23 年度、スプリンクラー設置補助金申請済、平成 24 年 2 月工事終了予定。

平成 24 年度、夜間想定避難訓練の実施、町内会及び消防団に協力の依頼調整。

平成 24 年度、介護保険改正に伴う、加算申請等の事務対応。